

第1回スタートアップゼミ

東京大学大学院社会基盤学専攻
助教 渡邊萌

アカデミックライティングの基礎

- ✓ 必ずしも本口話す通りに書く必要はありませんが、書き方に迷ったら参考にしてください
 - ✓ 「なんとなく分かりにくい」文章を書かないためのテクニック
 - ✓ 論文を読む際にも参考になると思います
 - ✓ どのような書き方であれ、1文は可能な限り短く
-
- パラグラフィティング
 - 論文の章構成とその中身

パラグラフライティングについて

- 文章を分かりやすく書くテクニック
- 理想的には全部パラグラフライティングで書くことが望ましい (恩師曰く)
- トピックセンテンス&サポートセンテンス&コンクルーディングセンテンス
- 一つのパラグラフに一つのトピック (論点・主張)
- 完成した文章をパラグラフ (段落) に分けるのではなく, それぞれ単一のトピック (論点・主張) をもったパラグラフ (段落) を連ねることにより全体の文章を作成する

パラグラフィティングについて

パラグラフィティングとは文の配置のルールに則って分かりやすい文章を書く方法である。具体的には、1つのパラグラフを(1)トピックセンテンス、(2)サポートセンテンス、(3)コンクルーディングセンテンスの3つの要素で構成する。トピックセンテンスはパラグラフの先頭の文に配置され、そのパラグラフで扱うトピックを簡潔に説明する。サポートセンテンスはトピックセンテンスを補強する文であり、事実、具体例、補足説明、理由付け等を行う。コンクルーディングセンテンスはパラグラフの要点をまとめる文であり、次のパラグラフへの橋渡しを担う。コンクルーディングセンテンスは基本的にはトピックセンテンスのパラフレーズ(言い換え)となる。このようなルールに基づいてパラグラフを構造化することで、読み手は効率的に必要な情報を入手することができる。

パラグラフィティングについて

トピックセンテンス **パラグラフィティングとは文の配置のルールに則って分かりやすい文章を書く方法である。** 具体的には、1つのパラグラフを (1) トピックセンテンス、(2) サポートセンテンス、(3) コンクルーディングセンテンスの3つの要素で構成する。トピックセンテンスはパラグラフの先頭の文に配置され、そのパラグラフで扱うトピックを簡潔に説明する。サ

サポートセンテンス **ポートセンテンスはトピックセンテンスを補強する文であり、事実、具体例、補足説明、理由付け等を行う。コンクルーディングセンテンスはパラグラフの要点をまとめる文であり、次のパラグラフへの橋渡しを担う。コンクルーディングセンテンスは基本的にはトピックセンテンスのパラフレーズ（言い換え）となる。** **このようなルールに基づいてパラグラフ**

コンクルーディングセンテンス **を構造化することで、読み手は効率的に必要な情報を入手することができる。**

パラグラフィティングについて

- パラグラフィティングに基づき書かれたパラグラフなら、そのパラグラフを読むべきか、読む必要がないかを即座に判断できる
- トピックセンテンスだけを読めば文章の粗筋が分かる（速読しやすい）





Journal of Choice Modelling



Volume 42, March 2022, 100340



Choice modelling in the age of machine learning - Discussion paper

Sander van Cranenburgh^a  , Shenhao Wang^b, Akshay Vij^c, Francisco Pereira^d, Joan Walker^e

Show more 

+ Add to Mendeley  Share  Cite

参考になる論文

<https://doi.org/10.1016/j.jocm.2021.100340>

[Get rights and content](#)

<https://www.sciencedirect.com/science/article/pii/S1755534521000725>

論文の章構成

必ずしもこのような構成ではないが、基本的には

1. イントロダクション
2. 既存研究のレビュー
3. データ and/or 方法
4. 結果
5. 考察
6. 結論

※似た内容の章構成を真似てみる

イントロ&既存研究のレビュー, 結果&考察といった書き方は上級者向け (恩師曰く)

論文の章構成 (Tips)

1. イントロダクション

- ・セオリーに従って書く (一般的な話から入る等)
- ・パラグラフライティングを特に意識, 可能な限り短く

2. 既存研究のレビュー

- ・関連する研究に詳しい人にとってリサーチギャップが明確になるように書く

論文の章構成 (Tips)

3. データ and/or 方法

- ・方法論を提案する論文では“方法”が先に来る

4. 結果

- ・分析により分かったことを淡々と

5. 考察

- ・結果の解釈, 既存研究との比較, 研究の限界



結果と考察は分けることが望ましい

結果: 客観的な事実
考察: 主観的な意見

6. 結論 (可能な限り短く, 1~2段落が理想 by 恩師)

まとめ

- **パラグラフィティングは文の配置ルールに則って分かりやすい文章を書く基礎技術**
- **章構成は基本に忠実に（似た論文の章構成を真似る）**

※論文を書く前に必ずセオリーや必要な技術を調べてください